

東浦町のごみ処理量とごみ処理費の公表について(平成26年度)

本町の東部知多クリーンセンターでのごみ処理量は、11,687.8トンで前年度の11,917.0トンから229.2トン減少しました。これは、家庭系ごみ量の105トン減や、事業活動に伴う事業系ごみが132.9トンそれぞれ減少したことによります。資源ごみ回収量は、2,618.8トンで前年度対比262.0トンの減少となりました。紙布類が230.2トンと減少量が多く、電子媒体の普及による紙離れが進み、紙の排出量が減ったことや、一部は新聞店独自の回収ルートなどへの流出の増加が原因と考えられます。

処理に要した費用及び収入は下図のとおりで、住民1人当りのごみ処理負担額は7,527円、世帯当りでは19,239円となり、前年度対比で1人当り716円、世帯当り1,651円、負担額が増加しました。これは、東部知多クリーンセンターの負担金増とごみ処理費用の高騰が影響し、ごみ処理負担額では、36,211千円の増となっています。

